



やわたで 愛された 地域の たからもの つながらる文化財

松花堂美術館 令和3年 秋季企画展

令和3年

10月23日(土)~12月5日(日)

前期: 10月23日(土)~11月14日(日)

後期: 11月16日(火)~12月5日(日)

開館時間 / 午前9時~午後5時 (入館は4時30分まで)

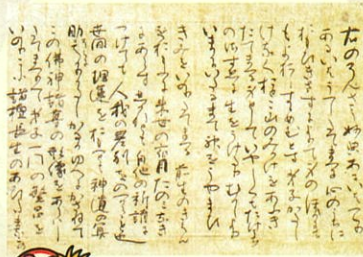
休館日 / 毎週月曜日

観覧料 / 一般500円、大学生400円

18歳以下無料 (大学生をのぞく)

* 団体料金 (20名様以上) 一般400円、大学生320円

* 庭園との共通券 一般550円、大学生440円



八幡市立松花堂美術館

〒614-8077 京都府八幡市八幡女郎花43-1

中央左より

松花堂昭乗筆「兼好像」部分 (松花堂美術館蔵) 前期

藤原定家筆「大願文」部分 (山形県指定文化財/慈光明院蔵)

展示期間: 10月23日~11月21日

「松花堂好四つ切塗箱」(松花堂美術館蔵) 通期

上 「閻魔像」(個人蔵) <撮影: 小川隆之> 後期

中 萩坊乗門筆「男山図」部分 (松花堂美術館蔵) 前期

右 井澤寛州画 吉井勇賛「托鉢図」部分 (松花堂美術館蔵) 前期

主催 八幡市ゆかりの文化資産活用実行委員会

共催 公益財団法人 やわた市民文化事業団 (八幡市立松花堂庭園・美術館)

後援 京都府、京都府教育委員会、公益社団法人京都府観光連盟、八幡市文化協会、歴史街道推進協議会、京都新聞朝日新聞京都総局、読売新聞京都総局、毎日新聞京都支局、産経新聞社京都総局、NHK京都放送局、KBS京都エフエム京都、京阪電気鉄道株式会社、京阪バス株式会社



令和3年度地域ゆかりの文化資産を活用した
展示会支援事業

